

令和7年度事業報告

はじめに

令和7年度は、フリーランス法が施行され会員もフリーランスに該当することから、新たな契約方法を取り入れ、すべての契約を三者による包括的契約関係を結びながらシルバー人材センター事業を進めて参りました。その結果、包括的契約において受注件数が昨年度対比102.0%、就業延人員が昨年度対比72.9%、契約金額が昨年度対比87.8%と受注件数では2.0ポイントプラスになりましたが、一部の清掃業務が受託事業から派遣事業へ切り替わったため、就業延人員、契約金額ともに前年度をクリアすることができませんでした。派遣事業においては、受注件数で昨年度対比158.1%、就業延人員で昨年度対比148.5%、契約金額で昨年度対比136.0%と前年度を大幅に上回り、請負から派遣へ清掃業務が切り替わったこともあり、派遣事業の伸びが年々上がっている状況が続いています。これにより、シルバー事業と派遣事業の契約金額の合計が2億8千7百万円となり昨年度対比104.2%とクリアすることができ、昨年度に続き過去最高の契約金額実績となりました。

会員数については、9月末に602名となり600名ラインに到達しましたが、年度末にかけて退会者が増えたため最終的には566名にとどまり、令和7年度目標の571名に5名足りませんでした。55名入会者に対し54名退会者が出たため、令和6年度より1名の増としかならず、退会抑制の難しさを痛感させられる1年となりました。

湯沢市をはじめとする関係機関のご指導ご援助と、地域社会における発注者の方々のご理解ご協力を厚く感謝と御礼を申し上げます。

【事業報告】

1. 会員の入会促進活動の推進

高齢者が社会参加や活躍の場を増やすことと、地域社会の多様なニーズへの対応ができる会員を増やすため会員の入会促進活動を行いました。毎月1回開催される「おしごと説明会」では、男性33名、女性22名、合計55名の入会を受付しました。

- ① 会員「一人一紹介」の奨励
- ② 一般家庭への会員募集パンフレットのポスティング活動
- ③ 手作りのおしごと説明会開催ポスターを毎月公共施設等へ掲示
- ④ PDCAサイクルによる現状分析に基づいた検討計画による効果的な対策の実施
- ⑤ ホームページでのPR
- ⑥ 月1回ハローワーク湯沢の「高年齢者就職支援セミナー」にて「おしごと説明会」の紹介を実施
- ⑦ 就業体験の実施（障子張り替え作業【9名参加】）
- ⑧ 退会者の抑制活動（互助会活動参加への奨励、簡易的な就業機会の奨励）

- ⑨ アクティブシニアフェアの開催（韓紙で作るハスの花制作講習会【非会員 10 名、正会員 5 名参加 ※入会女性 1 名】、コケ丸くん制作講習会【非会員 8 名、正会員 2 名参加 ※入会女性 1 名】）会場：湯沢市役所市民ホール

2. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの存在を湯沢市民や一般企業等への周知徹底を図ることを目的として、以下のようなPR活動を展開しました。

- ① 会報「シルバーゆざわ」の誌面充実を図り、年 2 回湯沢市全戸配布
- ② 全シ協で出版している情報誌「月刊シルバー人材センター」を図書館等の施設に設置
- ③ ボランティア活動の実施
 - ・湯沢地区・・・10 月 3 日 県道 185、277 号線歩道清掃 52 名参加
 - ・稲川皆瀬地区・・・10 月 2 日 稲川小学校プランター清掃 15 名参加
 - ・雄勝地区・・・10 月 2 日 小町の郷公園花壇の除草、清掃 13 名参加
- ④ ホームページの内容を充実させ適宜更新
- ⑤ シルバーフェアの開催（10 月 15 日、ビフレ湯沢プラザ店前）
- ⑥ 秋田魁新報の紙面に広告掲載（6 月 30 日）
- ⑦ 毎日新聞の紙面に 2 回広告を掲載（1 月 1 日、1 月 4 日）
- ⑧ 秋田県種苗交換会パンフレットへ広告を掲載（湯沢市会場にて 10 月 31 日開催）
- ⑨ 防災セミナーの開催（9 月 12 日、かしま館）15 名参加

3. 就業機会の拡大と開拓の推進

役員と職員が一般家庭へのポスティング活動を行い、会員は「一人一就業開拓」の実践にあたりました。また、空き家見回り業務 4 件、空き家草刈り業務 5 件を受注しました。湯沢市の「ふるさと納税推進事業」のふるさと特産品（返礼品）として、空き家見回りサービス 0 件、墓地清掃サービス 7 件の実績を残しました。契約件数では、昨年度対比請負 49 件、派遣 36 件の増でしたが、就業延人員では、昨年度対比請負がマイナス 9,420 人日、派遣がプラス 7,403 人日の就業延日数となり、派遣の就業量が高くなりました。

- ① 湯沢市からの新規受注の開拓
- ② ガイドラインによる法令遵守に基づいた適正就業の推進

4. 技能講習の実施

会員の希望職種転換や新しい技能の取得を目指し、今後増え続ける受注に対応するための技能講習会を実施しました。

- ① 5 月 27 日・・・墓地清掃講習会（日善寺） 5 名参加
- ② 11 月 8 日・・・刈払機実技講習会（羽後建機講習センター） 5 名参加

5. 高齢者活躍人材確保育成事業の実施

多様な就業意欲をもつ高齢者にシルバー人材センターでの就業に必要な技能講習を実施し、就業体験を通じて高齢者と企業双方の理解を深めるために高齢者の一層の活躍を促進して参りました。

- ① 就業体験 9名参加 入会者数9名
- ② パソコン講習 9名参加 入会者数1名

6. 安全適正就業の推進

安全適正就業対策委員会と安全就業推進員を中心に安全パトロールを実施し、事故の未然防止や「声かけ運動」を行い安全意識の周知を徹底しましたが、残念ながら2件の傷害事故（転倒1件、転落1件）と、1件の賠償事故（屋外消火栓ラッキング破損）が発生しました。全国的に飛び石事故が多いことが問題になっていますが、当センターでも派遣就業中に飛び石事故が発生してしまいました。このままでは保険会社がシルバー保険から撤退せざるを得ない状況になってきていることから、当センターも今後徹底した飛び石事故防止対策を講じて参ります。適正就業については、自主点検表によるチェックを基本に確認体制を確立し、一部清掃業務を請負から派遣就業へと切り替え、請負・派遣の適正な受注に努めました。

- ① 毎月1回発行の「事務局だより」に安全適正就業啓発記事を掲載
- ② 安全就業について声掛け運動の実施
- ③ 健康について自己管理の呼び掛け
- ④ 4月14日・・・刈払機実技講習会の実施（雨天のため座学のみ）17名参加
- ⑤ 7月～10月・・・安全衛生委員会の実施（年4回）
- ⑥ 9月10日、2月18日・・・安全適正就業対策委員会の実施
- ⑦ 11月21日・・・安全就業推進会議（秋田市）2名参加
- ⑧ 「適正就業基準」の浸透を図り、法令遵守を徹底し、偽装請負を無くし派遣就業への切り替えを実施

7. 女性部会の活動

女性会員の社会貢献事業として各種イベントへの参加を掲げていましたが、イベントへの参加は見送り、「シルバーフェア」の活動に参加しました。

- ① 女性会員同士の親睦や融和を図る
- ② 10月15日・・・シルバーフェアバザーへ参加
- ③ フレイル予防講座の開催（1月15日、シルバー人材センター）18名参加

8. デジタル化の促進強化

デジタル環境の整備を行い、WEBによる入会や受注等を普及させました。事務運営の効率化や簡素化を図り新契約方式に対応するため、デジタル化への取組みを強化しました。

- ① 新規会員へスマホに関するアンケート調査を実施
- ② スマホ操作講習会の実施（12回実施、講師ソフトバンク）【スマホ普及率 88%】
- ③ 会員専用サイト「Smile to Smile（スマイル トゥ スマイル）」の奨励【普及率 55.7%】
- ④ LINE（ライン：通信アプリ）の普及促進【普及率 36.6%】

9. シルバー人材センター事業

（1）受託事業

実績はありませんでした。

（2）包括的契約に係る事業

令和7年度から、発注者及び会員から理解を得ることができた業務委託について、包括的契約により契約を行いました。本年度の実績は次のとおりです。

- ① 包括的契約に係る受注件数 2,469 件
- ② 包括的契約に係る会員業務委託料及びセンター業務委託料

（単位：円）

項目/年度	令和7年度
包括的契約に係る業務委託料	159,648,431
会員業務委託料	140,031,264
センター業務委託料	16,819,141
材料費等	2,798,026

（3）シルバー派遣事業

適正就業の観点から偽装請負を無くすことと、請負に馴染まない受注は派遣事業への切り替えを徹底し、（公社）秋田県シルバー人材センター連合会湯沢市事務所として派遣契約を実施しました。

受注件数・・・98 件 派遣就業延人員・・・22,667 人日 契約金額・・・128,021,289 円

（4）有料職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に、臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務に係る仕事について就職を斡旋する有料職業紹介は、求人申し込みがありませんでした。